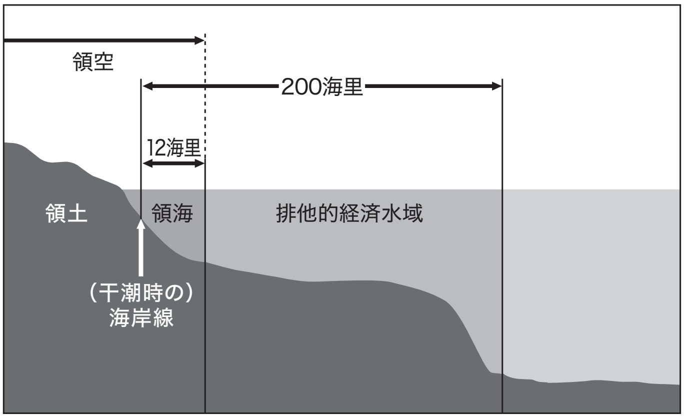
第2講 【地図・現代世界編】現代世界の結びつき
PART1 国家の領域

Chapter1 国家の主権, 領域と国境

目標
国家が成立するための要素を知ろう。
排他的経済水域内で沿岸国に生じる権利と義務とは何だろう。

1 国家の三要素と領域

・世界には 190 を超える国が存在する。
・国家が成立するための３つの要素は**主権**，**国民**，〔　　　　〕である。
・領域は**領土**，〔　　　　〕，**領空**から構成される。
・このうち領海は，（干潮時の）海岸線から〔　　　〕海里までの範囲。
・〔　　　　〕は，大気圏内の領土と領海の上空。



国家領域の概念

2 排他的経済水域（EEZ）

・（干潮時の）海岸線から〔　　　　〕海里までの範囲のうち，領海の外側が**排他的経済水域（EEZ）**である。
・沿岸国に〔　　　　〕的な**海底資源**の採掘や，**水産資源**の漁獲の権利が認められている。
・沿岸国には**海洋汚染**の防止への努力が求められるなど,〔　　　　　　　〕の義務もある。
・外国船の航行は認められている。
・他国の**排他的経済水域**で漁業を行う場合は〔　　　　〕料を払う必要がある。

3　国境の種類

・自然の地形によって定められた国境が〔　　　　　　　　　　〕。

・緯線や経線，建造物などを利用した国境が〔　　　　　　　　　　〕。その中でも，緯線や経線を基準とするものを**数理的国境**という。

・国境を越える際は，パスポート・ビザを要することが一般的だが，ヨーロッパの一部の国間など**自由な往来**が認められている地域もある（**シェンゲン協定**）。

表　国境の例

自然的国境	山岳	ピレネー山脈	スペイン～フランス
	河川	メコン川	タイ～ラオス
	湖沼	レマン湖	スイス～フランス
人為的国境	緯線	北緯49°	アメリカ合衆国～カナダ
	経線	東経141°	インドネシア～パプアニューギニア
	建造物	壁	アメリカ合衆国～メキシコ

アメリカ合衆国・メキシコ間の国境

まとめ

主権，国民，領域が国家が成立するための三要素である。

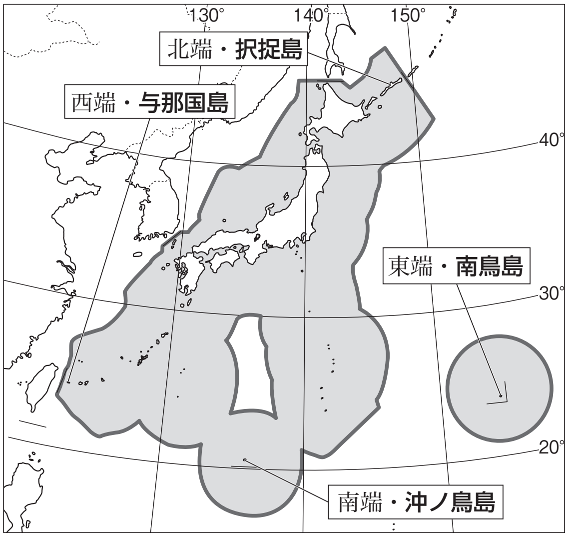
独占的な海底資源採掘や水産資源漁獲の権利，環境保護の義務。

Chapter2　日本の領域と領土問題

目標
「日本は狭い」。この文は正しいか，検証しよう。
周辺国との間に領土問題が生じている地域を知ろう。

1　日本の位置と領域

・日本は，〔　　　　　　　　〕大陸の東側に位置する**海洋国家**で，大小 6800 以上の島を領土に持つ。
・日本の領土面積は約〔　　　〕万 km^2 で世界第 61 位だが，**領海**と**排他的経済水域**を合わせた面積は約 447 万 km^2 に及び，世界第 6 位の広さとなる。
・日本の排他的経済水域は，豊富な水産資源に恵まれ，漁獲量が多い。
・〔　　　　　〕には**原油**や〔　　　　　　　　〕の埋蔵も確認され，開発が期待されている。
・日本の領土の範囲
　・北端・・・〔　　　　　　〕
　・東端・・・〔　　　　　　〕
　・西端・・・〔　　　　　　　　〕
　・南端・・・〔　　　　　　　　〕。水没を防ぐため〔　　　　〕工事がなされる。
・択捉島と沖ノ鳥島の〔　　　　〕差は，約 25 度で気候が大きく異なる。
・南鳥島と与那国島の〔　　　　〕差は，約 30 度で，日の出や日の入りの時間が約 2 時間ずれる。



日本の領土

2　日本の領土問題

・日本には，周辺国との間に**領土問題**を抱えるところがある。

表　日本の領土と周辺国との関係

領土	所属する都道府県	相手国	状況
北方領土 (歯舞諸島, 色丹島, 国後島, 択捉島)	北海道	〔　　　　〕	日本固有の領土だが, 終戦直後に当時のソ連が侵攻し占拠。現在は返還を求め交渉中。
〔　　　〕	島根県	〔　　　〕	日本固有の領土だが, 韓国が占拠。国際司法裁判所にて話し合いを求める。
〔　　　〕諸島	沖縄県	〔　　　〕	日本固有の領土であり, 領土問題は存在しないが, 中国が領有を主張している。

羅臼町から見える北方領土

まとめ

誤り。排他的経済水域を含めた面積で考えた場合，極めて広いといえる。

北方領土はロシアとの間に，竹島は韓国との間に領土問題を抱える。

第 2 講　PART1　確認問題

1 国家が成立するための三要素に**あてはまらない**ものはどれか。

① 言語　② 主権
③ 国民　④ 領域

2 領空と領土・領海の関係を表す算式として正しいものは何か。

① 領空＝領海　② 領土－領海＝領空
③ 領土＋領海＝領空　④ 領空＝領土

3 排他的経済水域はどの範囲か。

① 満潮時の海岸線から 200 海里までの範囲
② 干潮時の海岸線から 12 海里までの範囲
③ 満潮時の海岸線から 200 海里までの範囲から領海部分を除いた範囲
④ 干潮時の海岸線から 200 海里までの範囲から領海部分を除いた範囲

4 排他的経済水域内において，沿岸国の権利や義務に**あてはまらない**ものは何か。

① 水産資源の漁獲　② 外国船の航行の禁止
③ 水域内の環境の保護　④ 海底資源の採掘

5 協定加盟国の間の自由な往来を認めるシェンゲン協定が採用されている地域はどこか。

① アジア　② アフリカ
③ 北アメリカ　④ ヨーロッパ

6 メコン川を国境としている隣り合う２か国は何か。

① タイ・ラオス　② タイ・カンボジア
③ ラオス・ベトナム　④ 中国・ベトナム

7 日本の領土の東端の島は何か。

① 沖ノ鳥島　② 与那国島
③ 択捉島　④ 南鳥島

8 日本の領土の南端で，水没を防ぐために護岸工事がなされている島は何か。

① 沖ノ鳥島　② 与那国島
③ 択捉島　④ 南鳥島

9 日本の領海と排他的経済水域の合計の面積は，日本の領土の何倍か。

① 約８倍　② 約 10 倍
③ 約 12 倍　④ 約 16 倍

10 韓国との間に領土問題を抱えている竹島は，どの都道府県に所属しているか。

① 島根県　② 山口県
③ 兵庫県　④ 鳥取県

第 2 講　PART1　確認問題　解答

1　解答：①

国家の三要素は**主権**，**国民**，**領域**である。言語はあてはまらない。

②：国家の三要素の一つ。
③：②と同じ。
④：②と同じ。

2　解答：③

領土と領海を加えた範囲の上空が**領空**である。

①：領空の範囲は，領海の上空だけでなく，領土の上空もあてはまる。
②：領空は，領土－領海ではなく，領土＋領海の上空の範囲。
④：領空の範囲は，領土の上空だけでなく領海の上空もあてはまる。

3　解答：④

排他的経済水域は，干潮時の海岸線から 200 海里までの範囲から領海部分を除いた範囲。

①：満潮時の海岸線は使用しない。
②：領海のこと。
③：①と同じ。

4　解答：②

排他的経済水域における，外国船の無害通航を禁止する権利はない。

①：独占的権利の一つ。
③：沿岸国には，海洋汚染防止の努力が求められるなど，環境保護の義務もある。
④：①と同じ。

5 解答：④

国境を越える際はパスポート・ビザを要することが一般的だが，**ヨーロッパ**の一部の国間では**シェンゲン協定**に基づき自由な往来が認められている。

6 解答：①

メコン川はミャンマー・ラオス国境，タイ・ラオス国境をなす。

②：メコン川が流れているが国境ではない。
③：②と同じ。
④：②と同じ。

7 解答：④

南鳥島は東端の島。

①：沖ノ鳥島は南端の島で，水没防止のため護岸工事がなされる。
②：与那国島は西端の島。
③：択捉島は北端の島。

8 解答：①

沖ノ鳥島は南端の島で，水没防止のため**護岸**工事がなされる。

②：与那国島は西端の島。
③：択捉島は北端の島。
④：南鳥島は東端の島。

9 解答：③

領海と排他的経済水域の合計が約 447 万㎢，領土の面積は約 38 万㎢なので，447 ÷ 38 = **11.8**（倍）。

①：意味がない数値。
②：①と同じ。
④：①と同じ。

10 解答：①　**竹島**は**島根県**に所属している。

②：竹島は所属していない。

③：②と同じ。

④：②と同じ。